

## 施工説明書

- ◆施工前に本書を必ずお読みのうえ、正しく施工工事を行ってください。  
また、施工完了後は、必ず本書を施工依頼者に保管していただくようにしてください。

### ■安全に施工いただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。  
いずれも安全に施工いただくために重要です、必ずお守りください。

#### ご使用上の注意

【はじめに】 誤った施工方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

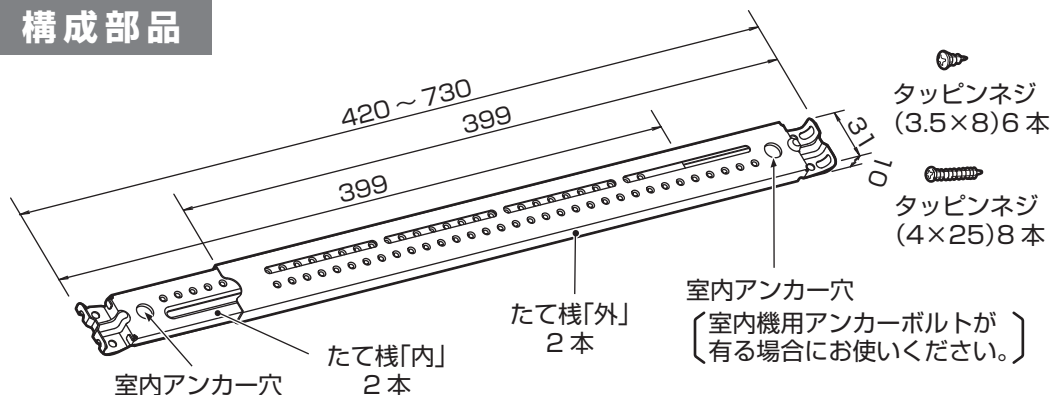
**警告** この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

- 本製品は絶対に改造などの加工をしない  
改造部の強度不足の原因となり、室内機および部材の落下などで、ケガのおそれがあります。
- 積載質量(30kg以内)を超える室内機には使用しない  
室内機の落下や事故のおそれがあります。
- 施工・修理は、専門業者に依頼する  
ケガや事故のおそれがあります。
- 据え付ける箇所に十分な強度および構造を確認して据え付ける  
室内機の落下により、ケガや事故のおそれがあります。
- 据付工事は、この施工説明書に従って確実にを行う  
ケガや事故のおそれがあります。
- ネジは確実に締め付ける  
室内機の落下により、ケガや事故のおそれがあります。

**注意** この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

- 本製品のエッジ部や、切断部分には直接触れない  
軍手など保護具を装着して作業してください。けがや事故のおそれがあります。
- 据付状態や、ねじなどの点検を行う  
ネジのゆるみによる室内機のぐら付きがないか、定期的に点検してください。  
ぐら付いた状態のままにすると、落下などで、ケガや事故のおそれがあります。
- 本製品に腐食などが発生した時は、取り替える  
室内機の落下により、ケガや事故のおそれがあります。

### 構成部品



## 施工方法

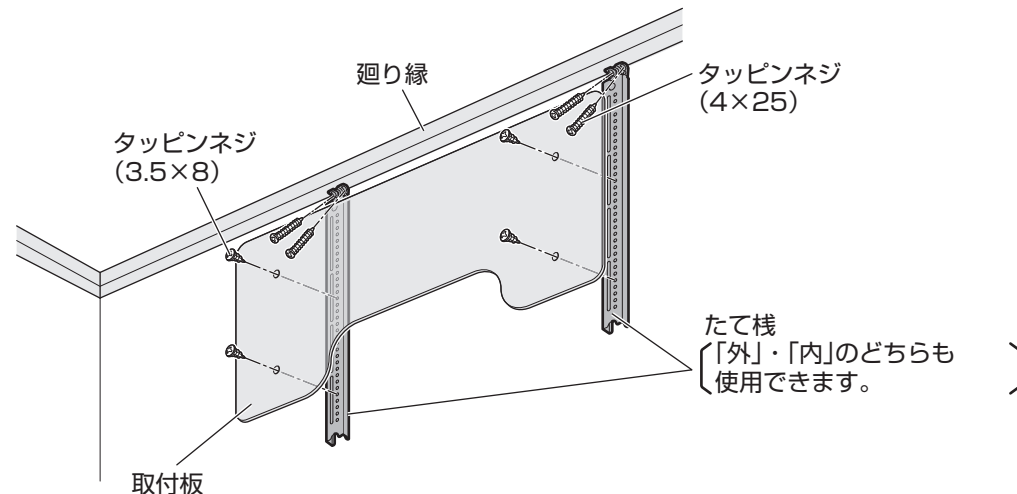
使用工具 プラスドライバーまたは電気ドリル、水準器

### ◆廻り縁から吊り下げる場合

廻り縁に強度がない場合は、この取り付けは絶対しないでください。

【たて棧の「外」・「内」のどちらでも使用できます。この方法で1セット2台据え付けできます。】

1. 廻り縁にタッピンネジ(4X25/4本)で、本体の取付板のピッチに合わせてしっかり固定します。
2. たて棧に本体の取付板を、タッピンネジ(3.5X8/4本)で固定します。
3. 水準器などを使用して、取付板が水平に取り付けられているか確認してください。



### ◆廻り縁と鴨居とで取り付ける場合

1. たて棧の「外」・「内」を廻り縁と鴨居の寸法に合わせてスライドさせ、本体の取付板のピッチに合わせて、タッピンネジ(4X25/8本)で上下共しっかり固定します。
2. たて棧に本体の取付板を、タッピンネジ(3.5X8/4本)で固定します。
3. たて棧の「外」と「内」の重なり部分を、タッピンネジ(3.5X8/2本)で固定します。
4. 水準器などを使用して、取付板が水平に取り付けられているか確認してください。

